

2020香川県高等学校陸上競技選手権大会 競技注意事項

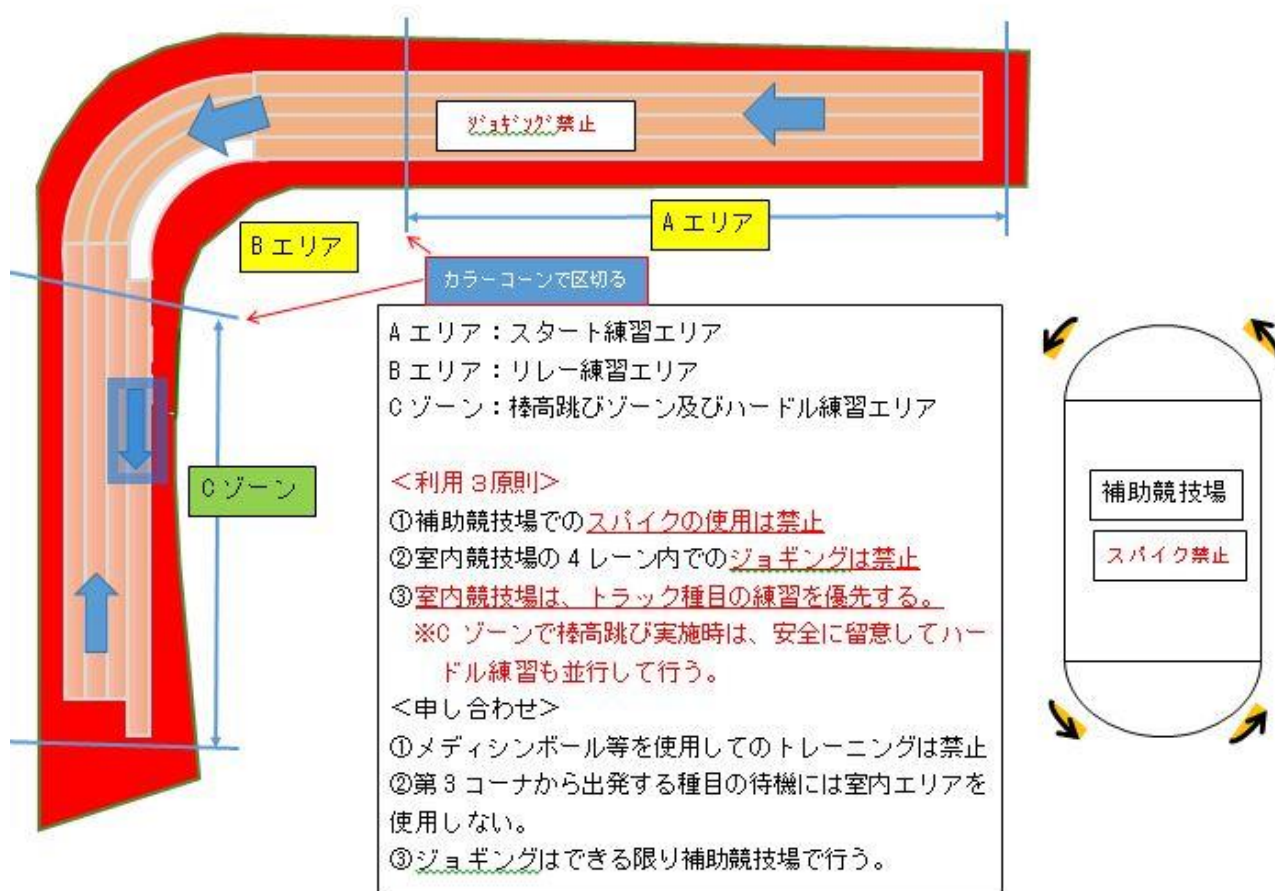
1 競技規則について

本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則により行い、同連盟広告規定を適用する。
また、本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

- (1) 下図の【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】に従い、その日に競技が行われる種目の練習を審判員の指示に従い、安全に留意して行うこと。

【大会時の補助競技場・室内競技場の利用の仕方】



- (2) 室内競技場に関しては、第2コーナー（1500mスタート）から第3コーナー（200mスタート）方向へ走行すること。
- (3) 補助競技場での投てき練習は禁止とする。また、室内競技場では、トラック種目の練習を優先とする。フィールド種目の練習は、競技開始1時間前から主競技場で審判員の指示に従い練習することができる。

3 競技者の招集について

- (1) トラック競技の招集場所は、第2コーナー外側付近に設ける。
- (2) フィールド競技は各自で入場し、招集完了時刻に競技場所で最終チェックを受ける。
- (3) 招集完了時刻は、トラック競技予選は20分前、準決勝及び決勝は15分前、フィールド競技

は30分前とする。

- (4) 招集完了時刻5分前には招集場所で待機し、最終チェックを受ける。
- (5) 招集完了時刻に遅刻した競技者は、当該競技種目を棄権したものとみなす。
- (6) 「リレーオーダー用紙」は、第1組の招集完了時刻の1時間前までに競技者係に提出すること。
- (7) 2種目以上を同時刻に兼ねて出場する競技者は、競技開始前に「2種目同時出場届」を競技者係に提出すること。
- (8) 競技を欠場する場合は、「欠場届」を競技者係に提出すること。

4 競技場内への入場について

競技場内への入退場は、全て審判員の指示に従い、競技者以外は競技場内に立ち入ることはできない。

5 ナンバーカードについて

- (1) 大きさは、横24cm以内、縦20cm以内とする。また、文字の高さは6cm～10cmで、読みやすいものとする。
- (2) 本年度香川陸上競技協会へ登録したナンバーを使用し、必ずユニフォームの胸と背に確実に付ける。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背のいずれかだけでよい。
- (3) トラック競技の800m以上の種目においては、順位確定のために主催者の用意した腰ナンバーカードをランニングパンツ（スパッツ）の右横に付ける。

6 走路順と試技順について

- (1) 予選におけるトラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の順とする。
- (2) 「2種目同時出場届」を提出している競技者で、事情やむを得ないと判断した場合に限り、フィールド競技のみについて競技順を変更して出場させることがある。
- (3) トラック競技で棄権者がある場合は、その競技者のレーンをあける。
- (4) トラック競技の予選において棄権者が多く、予選を行う必要人数以下（直線種目は9名以下、200m～800mまでは8名以下）になった場合、予選をとりやめその種目の決勝の時刻に決勝を行う。

7 走高跳と棒高跳におけるバーの上げ方について

下記のとおりとする。ただし、気象条件や競技運営等の都合で変更する場合がある。

種別		練習	バーの上げ方								
走高跳	男子	1m40/1m65	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m78	以降3cm刻み
	女子	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	1m48	1m51	1m54	以降3cm刻み
棒高跳	男子	3m40/4m20	3m60	3m80	4m00	4m10	4m20	4m30	4m40	4m50	以降10cm刻み
	女子	2m20/3m20	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	3m30	以降10cm刻み

8 混成競技におけるバーの上げ方について

種 別	練 習	バ ー の 上 げ 方								
		1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	1m69	以降3cm刻み
男子八種競技	1m35									
女子七種競技	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m33	1m36	1m39	1m42	以降3cm刻み

9 用器具について

- (1) 棒高跳用ポール以外の用器具は、競技場備え付けの物を使用する。
- (2) 棒高跳用ポールは、競技場所では検査を受けて合格した物に限り使用することができる。

10 競技場使用上の注意について

- (1) 競技場使用規定を厳守すること。
- (2) スパイクピンは9mm以下を使用すること。ただし、走高跳とやり投については、12mm以下とする。
- (3) 短距離種目では、フィニッシュ後も他の競技者との接触等の危険を回避するため、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走ること。
- (4) 競技場内にスマートフォン等の通信機器を持ち込まないこと。
- (5) 競技者が使用するマーカーは主催者が用意した物、もしくは、許可を得た物を使用すること。
- (6) 競技場内で出したゴミは各自で持ち帰ること。
- (7) 貴重品は各自で管理すること。
- (8) シャワールームの使用を禁止する。

11 表彰について

各種目3位までの入賞者は表彰を行うので、競技終了後、3名揃ってメインスタンド1階エントランスホールで待機すること。

12 その他

- (1) 競技者の負傷・疾病については、応急処置以外の責は負わない。
- (2) 記録証明書を希望する場合は、受付で「記録証明書交付申請書」に必要事項を記入し、交付手数料500円を添えて申し込むこと。
- (3) 記録等は、トラック競技、混成競技は2階メイン側、フィールド競技は1階エントランス入口付近に男女に分けて掲示する。
- (4) 滑り止め（炭酸マグネシウム）利用については、共有しない方法で実施する。競技者が容器に手を入れてつける形ではなく競技役員や補助員から適量を受ける方法や小分けして競技者に渡す方法、また競技者の持ち込みも可とする。
- (5) 競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用すること。
- (6) 本競技会の結果は、大会ホームページの他、マスメディアによって公表されます。結果には、順位・記録の他、選手の氏名、所属、都道府県、学年を含みます。